

平成24年度第1回図書館協議会次第

日 時 平成24年7月4日(水)
午後2時00分から
場 所 千葉県立中央図書館 講堂

1 開 会

2 職員紹介

3 あいさつ

4 議 事

(1) 報告事項

- 報告1 平成23年度事業報告及び平成24年度事業計画について【資料1】
- 報告2 「千葉県立図書館情報システム」の進捗状況について【資料2】
- 報告3 その他

(2) 協議事項

- 協議1 平成23年度千葉県立図書館の運営状況の評価について【資料3】
- 協議2 平成24年度図書館サービス目標について【資料4】
- 協議3 「千葉県立図書館の今後の在り方」行動計画(仮称)について【資料5】
- 協議4 その他

4 そ の 他

5 閉 会

「千葉県立図書館情報システム」進捗状況について

～ 11月稼働 次期電算システムの新しい機能（概要）～

1 新規及び改善した主な機能

(1) 千葉県関係資料データベースの機能を強化

① 千葉県関係データベースの一括検索機能

（県関係所蔵図書、県歴史関係雑誌記事、県関係新聞・雑誌記事、東総地域人名索引、資料の森（電子図書館）、国立国会図書館レファレンス協同データベース、等）

② 横断検索システムの検索データベース追加

（国会図書館や出版情報等の情報源となるデータベースを検索対象に追加）

③ 所蔵地形図の検索システム

（千葉県関係地形図が国土地理院索引図画面から検索可能）

(2) 図書館利用者への利便性向上

① ホームページ上での貸出期間延長手続きが可能

② 利用者個人専用のサービスメニュー「My ライブラリ機能」の追加

（マイブックリスト・新着図書お知らせの自動配信サービスなど）

③ 視覚障害のある利用者用検索画面（新設）

(3) メインサーバ本体を中央図書館から外部センターに設置（安全性の確保）

万一、図書館が震災・災害等に見舞われてもデータは失われない。

2 今後のスケジュール

月	実施（予定）内容	備考
7月	データセンターへのサーバ設置	設置場所：印西市
8月	統合テスト開始 図書館 HP 等で利用者への周知開始	
9月	データ移行開始	
10月	市町村立図書館担当者への説明会を開催 機器・システム等の入替え	10月23日から31日まで休館（特別整理期間）して機器類やシステム等入替えをする。
11月	本稼働（1日～） 図書館 HP、各種広報等へ新規・変更内容を掲載	
12月	市町村立図書館長への説明会を開催	

平成23年度 千葉県立図書館の運営状況の評価(案)

区分	サービス評価指標	平成23年度達成目標	平成23年度達成状況	自己評価	摘要
1 所蔵資料の充実	① 資料受入冊数	28,300冊 (内数) 購入 20,320冊 寄贈 7,980冊	27,648冊 (97.7%)	A	①県民の調査研究活動を支援するために必要な資料の購入に努めた。 ②3館で効果的な分担収集を行った。 ③出版情報の収集等に努め、寄贈依頼を積極的に行った。 ④光をそそぐ交付金により、児童・生徒のための読書環境整備のための資料等を購入した。 ⑤千葉県公立学校職員互助会からの寄贈により、学校図書館支援用図書や視聴覚障害者用資料等の整備を行った。
2 来館利用・情報アクセスの充実	② 来館者数	508,000人	481,782人 (94.8%)	A	震災の影響もあったが、県民の課題解決に役立つ展示や集会行事を開催するとともに、積極的な広報にも力を入れ、県民の来館を促した。
	③ 来館者満足度	満足度70%以上 (満足度6段階の上位2段階)	74.1% (105.9%)	AA	①接遇などの館内研修を行い、利用者に気持ちよく利用してもらえるように、サービスの向上に努めた。 ②研修等により、職員のスキルアップに努め、質の高いサービスの提供を目指した。
	④ ホームページへのアクセス件数	570,000件	534,602件 (93.8%)	A	①ホームページに掲載する内容の充実を図った。 ②県立学校への物流体制を確保し、ホームページから調べ物学習支援用資料の借用申込みができるようにした。
3 レファレンスサービスの充実	⑤ レファレンス件数	35,000件	31,781件 (90.8%)	A	①利用者にレファレンスサービスについて積極的に広報し、利用の促進に努めた。 ②利用者への明るい対応を心がけるとともに、フロアワークを推進して気軽に相談できる雰囲気作りに努めた。 ③所蔵調査の件数だけでなく、資料調査、事項調査の件数の向上が課題である。
	⑥ 【新規】調べ方案内(パスファインダー)の作成件数	12件	12件 (100.0%)	AA	テーマ別にパスファインダーを作成し、レファレンスの効率化や活性化を図った。
	⑦ 【新規】国立国会図書館のレファレンス協同データベースへの事例提供件数	65件	67件 (103.1%)	AA	レファレンス事例をデータ化し、国立国会図書館レファレンス協同データベースへの提供に努めた。
4 千葉県関係情報の充実	⑧ 【新規】千葉県関係データベース入力件数	5,500件	9,706件 (176.5%)	AA	千葉県関係のデータベースのデータの蓄積に努めることにより、内容の精度を高め、充実を図った。
	⑨ 【新規】千葉県関係レファレンス件数	1,500件	1,425件 (95.0%)	A	中央図書館千葉県資料室の豊富な資料を利用して、千葉県関係資料に関する調査回答の一層の向上に努めた。
5 庭学校教育支援の充実・実家	⑩ 【新規】教職員等に対する研修等の開催回数及び講師派遣件数	12回	15回 (125.0%)	AA	①教職員の会議・集会等で、県立図書館が職員を講師派遣することを周知するよう努めた。 ②職員の資質向上を図り、講師が務められる職員を養成した。
	⑪ 【新規】県立学校等への資料貸出冊数	13,000冊	13,025冊 (100.2%)	AA	①県立学校等への運営相談を通じて利用促進のPRに努めた。 ②県立学校等に対する支援や連携の強化に努めた。

平成23年度 千葉県立図書館の運営状況の評価(案)

区分	サービス評価指標	平成23年度達成目標	平成23年度達成状況	自己評価	摘要
6 児童サービスの充実	⑫ 児童書の資料貸出冊数	35,000冊	36,776冊 (105.1%)	AA	①図書館と学校との連携を推進し、学校への資料貸出しを増加させた。 ②市町村立図書館への資料援助により、貸出しを増加させた。 ③公民館図書室等図書館のない自治体への資料援助により、貸出しを増加させた。
	⑬ 【新規】児童サービス研修会の開催回数	6回	7回 (116.7%)	AA	①児童サービスの基本について、県内図書館員を対象に研修を実施した。 ②読み聞かせボランティアの育成に努めた。
7 の 障 害 者 サ ー ビ ス	⑭ 録音図書貸出タイトル数	10,000タイトル	9,327タイトル (93.3%)	A	①録音図書のデータを全国のネットワークに提供し、利用促進に努めた。 ②県民向けの講座の開催やホームページでの広報を充実させ、録音図書の利用促進を図るとともに、県民が障害者サービスへの理解を深めることに努めた。
8 市 町 村 立 図 書 館 等 と の 連 携 強 化	⑮ 県立図書館蔵書貸出冊数	94,000冊	93,221冊 (99.2%)	A	①相互協力担当者会議の開催、及び、市町村立図書館等への訪問や運営相談を通じて、県立所蔵資料の利用促進を図った。 ②県立図書館の資料は図書館ネットワークにより最寄りの市町村立図書館等を通して利用できることを積極的に広報した。
	⑯ 【新規】研修会の参加者数	500人	603人 (120.6%)	AA	①3館で情報を共有し、実践的で効果的な研修を実施した。 ②研修時のアンケート結果や先進事例を検討し、ニーズに合った研修を実施した。
	⑰ 【新規】市町村立図書館等蔵書の相互貸借冊数	85,500冊	85,139冊 (99.6%)	A	①相互協力担当者会議の開催や相互協力支援システムの活用により、相互貸借の利用促進に努めた。 ②千葉県内図書館横断検索システムや図書館ネットワークの広報に努めた。
9 研 修 等 の 充 実	⑱ 【新規】研修会の講師件数	20件	31件 (155.0%)	AA	職員が研修会の講師を積極的に勤めることにより、職員のもつ知識を広め、併せて研修会の内容の充実を図った。
	⑲ 図書館ボランティアの育成者数	280人	282人 (100.7%)	AA	①図書館音訳者養成講座を開催し、音訳者に必要な知識や技能の向上を図った。育成に努めた。 ②「子どもの本の読み聞かせ講座」を実施し、ボランティアの育成に努めた。 ③県民のボランティア活動を支援した。

図書館サービス指標 評価基準

ランク	評価内容	評価の目安
AA	目標以上達成	100%以上
A	目標をほぼ達成	90%以上100%未満
B	一定の成果はあったが未達成	70%以上90%未満
C	目標を未達成のため改善を要す	70%未満

平成24年度図書館サービス目標（案）

区分	サービス評価指標	説明
基本項目	① 資料受入冊数	数値目標とはせずに単に指標として扱う項目
	② 来館者数	
	③ レファレンス件数	
	④ ホームページへのアクセス件数	

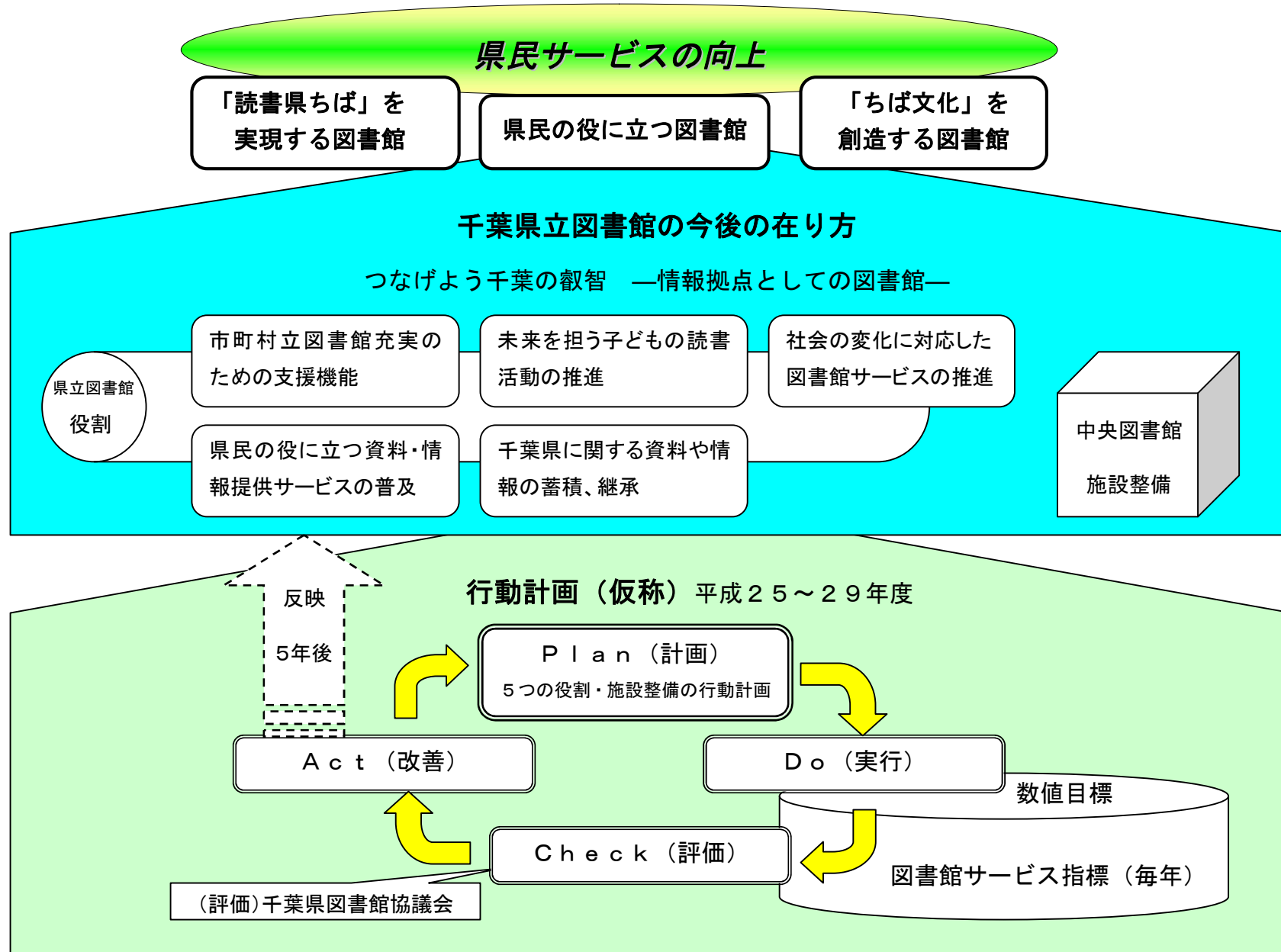
区分	サービス評価指標	平成24年度達成目標	達成方法
1 市町村図書館充実のための支援強化	⑤ 県立図書館蔵書貸出冊数	94,000冊 (平成23年度目標 94,000冊) (平成23年度実績 93,221冊)	①相互協力担当者会議の開催、市町村立図書館等への訪問や運営相談を通じて県立所蔵資料の利用促進を図ります。 ②県立図書館の資料は図書館ネットワークにより最寄りの市町村立図書館等を通して利用できるように積極的に広報します。
	⑥ 市町村立図書館等蔵書の相互貸借冊数	86,300冊 (平成23年度目標 85,500冊) (平成23年度実績 85,139冊)	市町村立図書館等相互協力担当者会議や運営相談の際に県内図書館横断検索システムや図書館ネットワークの広報に努めます。
	⑦ 研修会の参加者数	600人 (平成23年度目標 500人) (平成23年度実績 603人)	①3館で情報を共有し、実践的で効果的な研修を実施します。 ②研修時のアンケート結果や先進事例を検討し、ニーズに合った研修を実施します。
	⑧ 研修会の講師件数	25件 (平成23年度目標 20件) (平成23年度実績 31件)	①職員が研修会の講師を務めることにより、職員の持つ知識を高め、あわせて研修会の内容の充実を図ります。 ②新システムの導入に際して順調に移行できるように研修会の講師を積極的に務めます。また運営相談により共通の課題があれば講師として出向きます。
2 未来を担う子どもの読書活動の推進	⑨ 児童書の資料貸出冊数	36,000冊 (平成23年度目標 35,000冊) (平成23年度実績 36,776冊)	①学校連携を推進し、学校への貸出しを増加させます。 ②市町村立図書館への援助に努力し、貸出しを増加させます。 ③公民館図書室等図書館のない自治体への援助に努力し、貸出しを増加させます。 ④フローワークを充実し、個人利用者の貸出しの増加に努力します。
	⑩ 児童サービス研修会の開催回数	6回 (平成23年度目標 6回) (平成23年度実績 7回)	①児童サービスの基本について、県内図書館員を対象に研修を実施します。 ②読み聞かせボランティアの育成に努力します。
	⑪ 県立学校等への資料貸出冊数	13,400冊 (平成23年度目標 13,000冊) (平成23年度実績 13,025冊)	①研修会、会議等を通じてPRIに努めます。 ②県立学校に対する運営相談等を通じて支援や連携の強化に努めます。
	⑫ 教職員等に対する研修等の開催回数及び講師派遣件数	12回 (平成23年度目標 12回) (平成23年度実績 15回)	①教職員の会議・集会等で、県立図書館が職員を講師派遣することを周知するよう努めます。 ②講師を務められる職員を養成します。
3 県民の役に立つ資料・情報提供サービスの普及	⑬ 国立国会図書館のレファレンス協同データベースへの事例提供件数	65件 (平成23年度目標 65件) (平成23年度実績 67件)	レファレンス事例データを国立国会図書館レファレンス協同データベースに提供します。
	⑭ 調べ案内(パスファインダー)の作成件数	12件 (平成23年度目標 12件) (平成23年度実績 12件)	テーマ別にパスファインダーを作成し、レファレンスの効率化や活性化を図ります。
	⑮ 録音図書貸出タイトル数	10,000タイトル (平成23年度目標 10,000タイトル) (平成23年度実績 9,327タイトル)	①録音図書のデータを全国のネットワークに提供し、利用促進に努めます。 ②県民向けの講座の開催やホームページでの広報を充実し、県民が障害者サービスへの理解を深めることに努め、利用促進に努めます。
	⑯ 図書館ボランティアの育成者数	280人 (平成23年度目標 280人) (平成23年度実績 282人)	①音訳者に必要な知識や技能の向上を図るため、図書館音訳者養成講座を行い、育成に努めます。 ②「子どもの本の読み聞かせ講座」を実施し、ボランティアの育成に努めます。

区分	サービス評価指標		平成24年度達成目標	達成方法
4 情報の蓄積、 千葉県に関する 継承資料や	⑰	千葉県関係データベース入力件数	6,300件 (平成23年度目標 5,500件) (平成23年度実績 9,706件)	千葉県関係のデータベースのデータの蓄積、内容の精度を高めるなど充実を図ります。
	⑱	千葉県関係レファレンス件数	1,500件 (平成23年度目標 1,500件) (平成23年度実績 1,425件)	中央図書館千葉県資料室の豊富な資料を利用して、千葉県関係資料に関する調査回答の一層の向上に努めます。
5 図書館の サービス の充実 に対する 推進	⑲	来館者満足度	70%以上(満足度6段階の上位2段階) (平成23年度目標 70%以上) (平成23年度実績 74.1%)	①接遇などの館内研修に努め、利用者に気持ちよく利用してもらえるように、サービス向上に努めます。 ②研修等により、職員のスキルアップに努め、質の高いサービスの提供を目指します。

平成 24 年度図書館サービス評価指標

区分	サービス評価指標	説 明
基本 項 目	① 資料受入冊数	県立図書館が、一般に流通している図書や書店等では入手できない官公庁刊行物、自費出版物など様々な資料の中から県民の役に立つ資料をどのくらい集めているかを示す指標。
	② 来館者数	県立図書館サービスを受けるため、どのくらい県立図書館に直接来館して利用しているかを示す指標。
	③ レファレンス件数	県内の中核的調査研究図書館として機能しているかを示す指標。
	④ ホームページへのアクセス件数	インターネットの急速な普及に伴い、県立図書館ホームページの情報発信サービスの充実度を把握するため、その利用の度合いを示す指標。
1 市町村立図書館 充実のための 支援強化	⑤ 県立図書館蔵書貸出冊数	県内の市町村立図書館等や県外図書館の資料要求に対して、県立図書館の所蔵資料をどのくらい貸し出したかを示す指標。
	⑥ 市町村立図書館等蔵書の相互貸借冊数	県立図書館の物流ネットワークにより、市町村立図書館等が相互に資料貸借した冊数を示す指標。
	⑦ 研修会の参加者数	県内の市町村立図書館職員の資質向上のため、県立図書館が主催・共催した研修会に参加した人数を示す指標。
	⑧ 研修会の講師件数	県立図書館職員が館内外の研修会の講師を勤めることにより、職員の持つ知識や能力を広めることができたかを示す指標
2 動の推進 未来を担う子どもの 読書活	⑨ 児童書の資料貸出冊数	県立図書館及び市町村立図書館等読書施設、学校図書館へ、児童資料をどのくらい貸出ししたかを示す指標
	⑩ 児童サービス研修会の開催回数	児童サービス担当職員の資質向上のため、研修を何回開催・共催したかを示す指標。
	⑪ 県立学校等への資料貸出冊数	県内の高等学校、特別支援学校の資料要求に対して、県立図書館が所蔵資料の貸出しによりどの程度支援したかを示す指標。

	⑫ 教職員等に対する研修等の開催回数及び講師派遣件数	教職員を対象にした研修会を何回開催・共催し、県立図書館職員を何回講師として派遣したかを示す指標。
3 県民の役に立つ資料・情報提供サービスの普及	⑬ 国立国会図書館のレファレンス協同データベースへの事例提供件数	国立国会図書館レファレンス協同データベースにどのくらい情報を提供できたかを示す指標。
	⑭ 調べ方案内（パスファインダー）の作成件数	県民の調査研究を支援するためのパスファインダーの作成状況を示す指標。
	⑮ 録音図書貸出タイトル数	視覚障害者等活字による読書の困難な利用者の資料要求にこたえるため、県立図書館がどのくらい録音図書の貸出サービス（自館製作、全国の公共・点字図書館から取寄せによる提供）を実施しているかを示す指標。
	⑯ 図書館ボランティアの育成者数	音訳ボランティアをはじめ、活動に必要な知識や技術を習得した図書館ボランティアを育成するために開催した講座の参加者数で、育成の度合いを示す指標。
4 や情報の蓄積、継承	⑰ 千葉県関係データベース入力件数	ホームページにデータベースを公開している千葉県歴史関係雑誌記事索引、千葉県新聞雑誌記事索引について新たにどの程度データを公開し、情報発信したかを示す指標。
	⑱ 千葉県関係レファレンス件数	千葉県資料に関する中核的な調査相談機能をもつ中央図書館千葉県資料室において、どの程度その機能を達成できたかを示す指標。
5 図書館サービスの推進	⑲ 来館者満足度	県立図書館サービス等に対し、来館した利用者がどのくらい満足しているかを示す指標。満足度（非常に満足と満足の合計）。



「千葉県立図書館の今後の在り方」行動計画（仮称）骨子素案

第3章第2節 県立図書館の役割と機能

1 市町村立図書館充実のための支援強化

- (1) 県内図書館ネットワークの中核的機能の強化
- (2) 市町村立図書館への運営支援
- (3) 新しい図書館サービス実施のための職員研修プログラムの開発、実施
- (4) 図書館未設置市町村への支援
- (5) 市町村立図書館で収集し難い資料の収集、提供、保存

2 未来を担う子どもの読書活動の推進

- (1) 子どもの読書活動の推進センター館機能の強化
- (2) 学校図書館との連携・支援

3 県民の役に立つ資料・情報提供サービスの普及

- (1) 県民の課題解決に対する支援
- (2) 高齢者・障害者サービス等
- (3) 政策立案のための行政関係への支援

4 千葉県に関する資料や情報の蓄積、継承

- (1) 千葉県関係資料の網羅的収集、提供、保存
- (2) 関係機関と連携した地域デジタル情報の収集・発信

5 社会の変化に対応した図書館サービスの推進

- (1) ITを活用したハイブリッド図書館の整備【電子書籍】
- (2) 新しいサービスやサービス評価方法等の調査・研究開発
- (3) 県民に開かれた図書館経営

第3章第3節 今後の図書館経営・施設整備の方向性

- ・ 県立3館[位置づけ]機能強化
- ・ 管理運営[開館日等]検討
- ・ 中央図書館の施設整備

取組項目（在り方項目）

取組内容・年度別事業計画（サンプル）

取組内容	推進計画（年度別）					備考
	25	26	27	28	29	
市町村立図書館等蔵書の相互貸借の推進	調査	実施				インターネット予約の積極的活用と広報
職員向け研修事業の充実			内容再検討			市町村図書館ニーズの把握と改善
中央図書館の改修工事	設計	設計	工事	工事	工事	書庫狭隘化への対応